

## 第2弾

# COVID-19 の様々な影響を受けての 心のケア対処方法

(令和3年度 自殺防止対策研修)

### ◆ねらい：

山梨県看護協会では、県の自殺対策の一環として、平成 22 年度より多重債務者の相談事業や自殺再企図防止事業としてライフコーディネーター派遣事業を推進し、さらに自殺対策人材育成研修事業に取り組みました。平成 26 年度からは県精神保健福祉センターが中心となり事業が継続されているが、看護職は、県民の健康の保持・増進に深く関わる専門職であることから、平成 26 年度より公益目的事業・管理運営に関する事業の「その他本会の目的を達成するため必要な事業」として自殺防止対策研修会を実施し、ゲートキーパー養成も行っています。

今年度は、昨年度に引き続き、長期間にわたる新型コロナウイルス感染の蔓延とその対策の影響を受けて、仕事や生活にストレスを感じている方も少なくないと思われるため、不安やストレスと上手に付き合う方法・日常落ち着いて過ごすための方法・心の健康維持のコツなどを中心に研修を行います。

◆日 時：令和3年 **9 月 15 日** (水) 9:20~11:30 (受付：8:45~)

◆場 所：公益社団法人山梨県看護協会 看護教育研修センター 大研修室

◆内 容：講演及び演習 「仕事・生活に活かす心のケア」  
～ 長引く COVID-19 の様々な影響を受けての 心のケア対処方法 ～

講師 心理臨床オフィス・ルーエ代表 深 沢 孝 之 氏  
臨床心理士、臨床発達心理士、シニア・アドラーカウンセラー

主な経歴：山梨県児童相談所児童心理士、山梨県障害者相談所心理判定員、  
県立中央病院精神科思春期外来心理士、県立北病院心理士 他

## 研修プログラム

〈日程〉	8:45 ~ 9:15	受付
	9:20 ~ 9:25	主催者あいさつ
	9:30 ~ 11:20	深沢孝之先生による講演と演習
	11:20 ~ 11:30	質疑・意見交換

参加は、無料です。マスク着用でお出かけください。